OVCAR-8-Luc

305697

□要

□明

OVCAR-8-Luc□胞は、進行期疾患の成人患者から樹立されたヒト卵巣腺癌 □胞株OVCAR-8の生物発光型派生株である。これらの □胞は、基質の存在下で発光を触媒する酵素であるルシフェラーゼを安定的に発現するように遺伝子操作されており、 □胞活動を高感度かつ非侵襲的にモニタリングすることが可能である。 親株であるOVCAR-8株は、侵襲的な増殖、ゲノム不安定性、および高悪性度漿液性卵巣癌に特徴的な所見を呈しており、卵巣腫瘍の生物学を研究するための広く用いられているモデルとなっている。
ルシフェラーゼの導入により、 OVCAR-8-Luc□胞は経時的な生体内イメージング用途、特に異種移植および同所性腫瘍モデルにおいて利用可能となり、生物発光イメージングを用いて腫瘍負荷や転移の広がりを経時的に定量的に追跡することができる。これらの □胞は、p53機能不全や□胞周期制御の異常など、卵巣がんの進行に関連する経路の変化を含め、親株の主要な分子的および表現型的特徴を保持している。 したがって、OVCAR-8-Luc□胞は、前臨床研究において、治療効果、腫瘍増殖動態、転移挙動の評価、ならびに腫瘍微小環境との相互作用の研究に極めて適している。

ティッシュ	卵巣
病気	腺癌
転移部位	原発腫瘍の発生部位（卵巣）

用途

卵巣がんの研究；異種移植モデルおよび同所性モデルにおける生物発光イメージング；生体内腫瘍負荷の追跡；薬剤の有効性および薬力学； PARP阻害剤およびプラチナ製剤に対する感受性に関する研究；腹膜転移のモデル化；卵巣がんの免疫療法の評価

同義語

- OVCAR 8
- NIH:OVCAR-8
- OVCAR8
- Ovcar8
- OVCAR.8
- OVCA8
- OVCAR-8/EGFP_LC3

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This cell line contains a stably integrated firefly luciferase reporter cassette (Luc2, codon-optimized) introduced via replication-incompetent lentiviral transduction. The resulting polyclonal cell population was maintained under puromycin selection (1–5 µg/mL). S1 containment is required. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	上皮□胞

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

OVCAR-8-Luc（Cytion カタログ番号 305697）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2169

発現と感受性

抗原発現

Luc2（ホタル、コドン最適化）

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
播種密度	1～3×10⁴□胞/mL
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地としては、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	64年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB